

保護者による評価

A 環境面
送迎ミスが気になる時がある。

B 児童への支援内容
療育指導のメニューを増やしてほしい。(音楽療育など)

C 関係機関との連携
学校との連携を取ってくださっていて、担任の先生から話を受けることがある。

D 保護者への説明責任・信頼関係
コロナ禍なので保護者会は開かなくて大丈夫です。利用料金について説明を詳しくしてほしい。

E 非常対応
避難訓練を実施した記憶がないのでわかりません。

事業所による自己評価

A 環境面
送迎時間が遅れてしまうことがある。
職員間でのやり取りが密接になっているので、いい教室作りは出来ている。

B 業務改善
全職員が業務改善は特になく感じています。

C 適切な支援
療育指導やメニュー等について研修を増やしてほしい。

D 関係機関との連携
ケース会議を用いて相談会などを開催している。

E 保護者への説明責任・信頼関係
コロナ禍なので保護者会は開かない方がいい。

F 非常時等の対応
避難訓練をしっかりと行っている。

事業所内での分析

【共通点】保護者会等はコロナ禍中はやらないでほしい。送迎のミスが気になっている。療育メニューが増えてほしい。

【相違点】避難訓練を実施しているが保護者に周知がなされていない。利用料金などについて契約の際しっかり話しているがなかなか保護者に周知するのが難しい。

【分析】
色々な療育を入れており、今年度はプログラミングでとてもいい評価がされていた。他の療育に関しても、実際的な目標を定め支援することが出来ていた。SST に関してはコグトレを用いて認知作業トレーニングをしっかりと行うことが出来ている。送迎に関して保護者とのやり取りミスがごくたまにあり、学校や保護者生徒に迷惑をかけている時があるのではないかと。避難訓練の実施曜日を多数に増やしていき、児童や保護者が周知できるようにする。

事業所の改善への取り組み

- ・送迎表の確認をしっかりと確認し、送迎のミスをなくすようにします。
- ・支援内容については児童の意欲をつけ、様々な個々に合った目標を達成できるように努めていきます。
- ・避難訓練の周知を出来るよう、色々な曜日に行い半年に1階はもちろん全員が参加できるように回数自体を増やす方向で考えたいと思います。